

2011/11/20

## 西穂高岳 冬山偵察山行



日時：2010年11月19日（夜）～21日

参加者：L金井良一、山口修、永野嗣宜、雨之宮是広（記）

コースタイム：

11月19日 新逗子 21:30

11月20日 2:40 新穂高駐車場（仮眠） 7:00-8:50 新穂高ロープウェイ頂上

9:00-10:00 西穂高山荘

10:00-11:00 西穂高独標

11:00-11:50 ピラミッドピーク

11:50-14:00 西穂高岳山頂

14:30-16:30 丸山（ビバーク）

11月21日 丸山 7:00- 新逗子 20:30



横須賀山岳会へ入会し初めて参加となる北アルプス西穂高岳山行。期待と不安が入りまじり、新逗子駅より冬山偵察へ出発。山行当日の天気予報は曇りから晴れに変わっていて、天候にも恵まれる事となった。

神奈川県より北上し、中央道の八王子インターより長野県松本インター経由の新穂高へ……

早朝、新穂高の駐車場へ到着し、テントを設営し仮眠、西穂高偵察に備える。午前7:00、行動開始、天気も問題ない！気温も高めで山頂(稜線)の積雪量も遠目に確認できた。好天とは言え、経験不足な自分には十分なくらいに雪山が目の前に聳えていた。新穂高ロープウェイで、一路、西穂高口駅へ。



西穂高口駅より登山開始。永野さんを先頭に雨之宮、金井さん、山口さんでバックアップして頂き、順調に高度を上げて行く。

西穂高山荘を越え、ビバーク地点となる丸山を通過。



標高 2,701m、西穂高岳 独標に到着、気温は-1℃程度、撮影カメラに気圧計が付いており、740hPaと記録されていた。(快晴)

独標からは、笠ヶ岳・槍ヶ岳・奥穂高岳・前穂高岳、遠くに富士山も確認できた。

絶景に「凄い！」自然に声が出た。



岳沢を越えて前穂高、明神岳を眺める。

絶景の「西穂高岳 独標」、登山路は？  
初心者の自分には、雪を纏った“それ”は、認識できなかった。  
「ここですか？」……  
恐る恐る、クライムダウン、そしてピラミッドピークを目指した。



ピラミッドピーク到着！  
西穂高ピークへ手が届きそう。  
近いようで遠いピーク！

雪を踏みしめ、西穂高岳へ。



雪の稜線を先輩方のフォローで前進、緊張と不安で体が硬直して手足が上手く動かない。

後をついて行くのがやっとだ！  
下を覗き見ると足が竦む、緊張がピークまで続く。

高めの気温で雪が緩み、トラバースも慎重になる。  
踏みしめる足元が時折、深く沈む。  
足がとられ、バランスを崩し自分の技量不足を実感！





昼過ぎに西穂高岳山頂に到達。

一気に緊張が解け、安堵と絶景に穂高連峰の絶景に感動した。

本当に天気に恵まれ、先輩方にもフォローして頂き貴重な経験となった山行である。

先輩方の指導のもと、経験を積み、自分の目標に向け、邁進していきたい。

丸山で迎えた最終日、本当に幸運な程に好天・快晴となった。  
一気に下山。

自分にとって重要な経験となった西穂高岳冬山偵察。

更なる技量アップを目標に、山行を重ね、天候・積雪量・難易度を経験し頑張りたい。

最後に、本山行でご指導頂いた先輩方にお礼申し上げます。

